

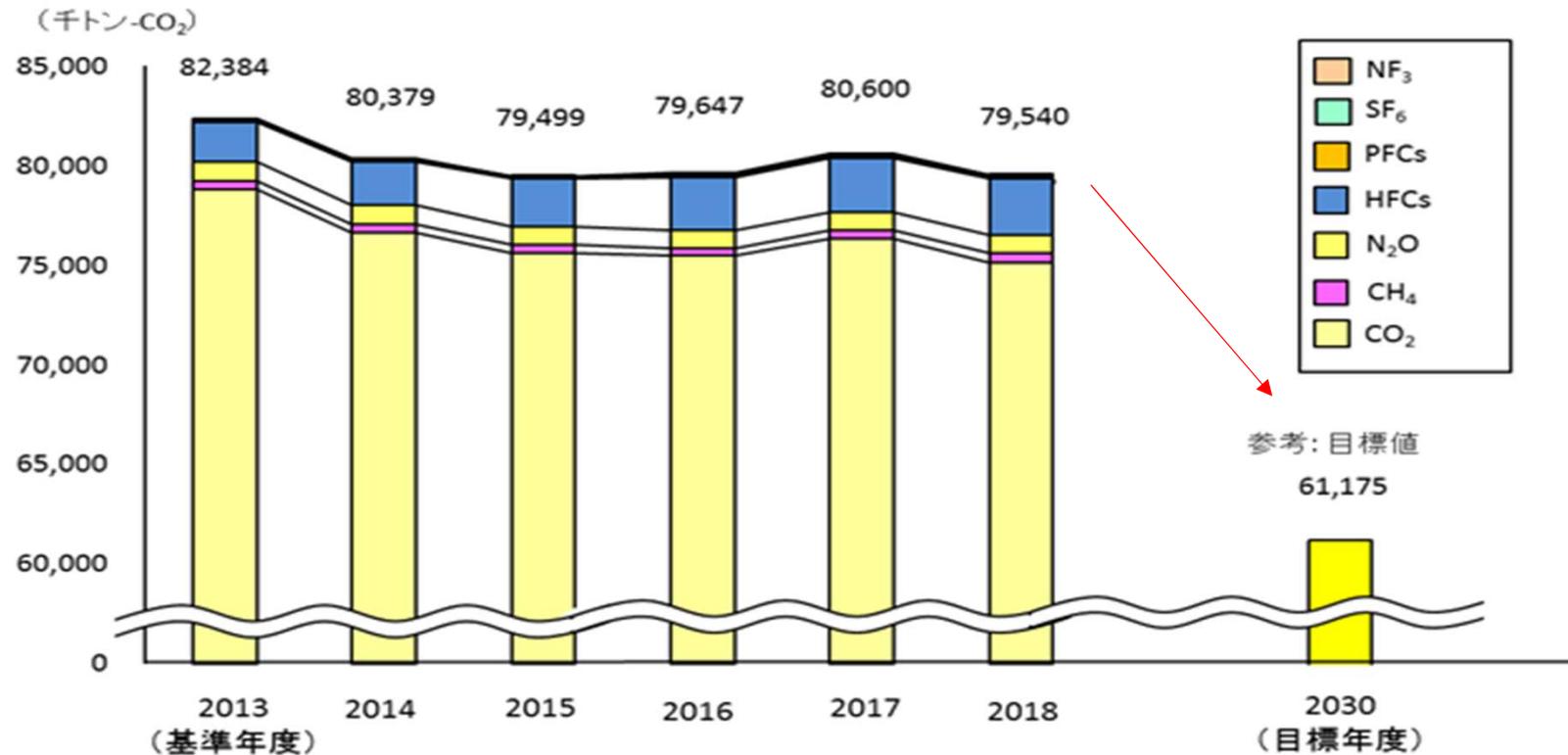


2021年12月24日(金)

カーボンニュートラルの実現に向けた愛知県の新たな取組

愛知県環境局地球温暖化対策課

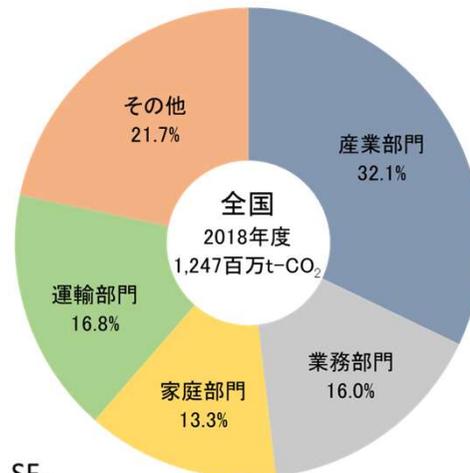
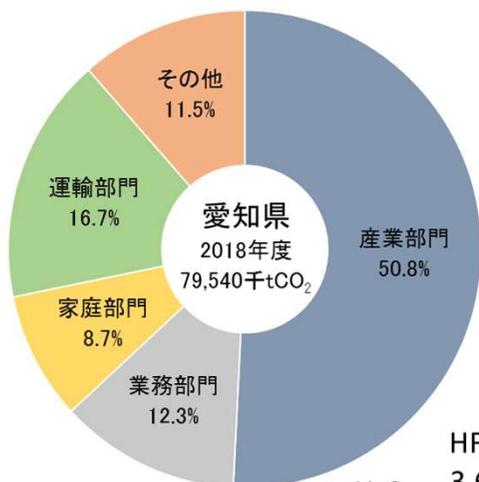
愛知県の温室効果ガス排出量(経年変化)



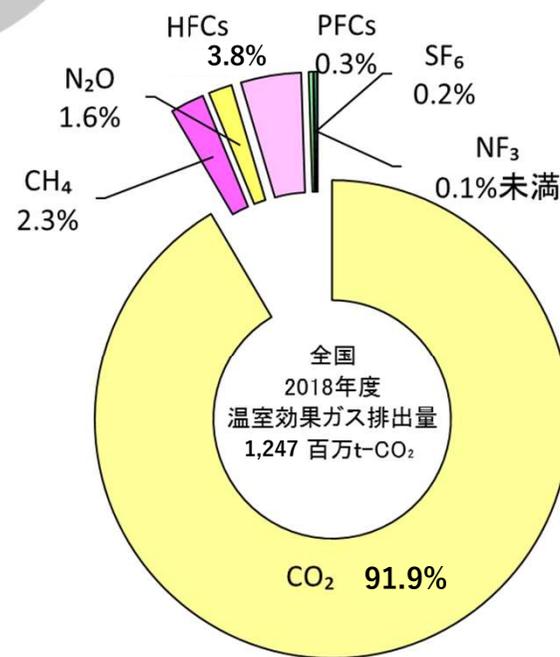
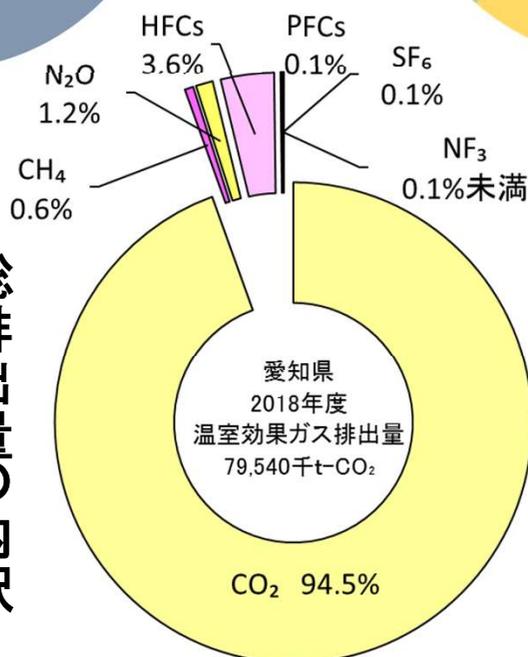
- 2018年度の本県の温室効果ガス総排出量は 7,954万トン(CO₂換算)、全国排出量の約6%
- 基準年度(2013)比で**3.5%減少**、前年度(2017)比では、**1.3%減少**

愛知県の温室効果ガス排出量(2018年度)内訳

部門別温室効果ガス排出量



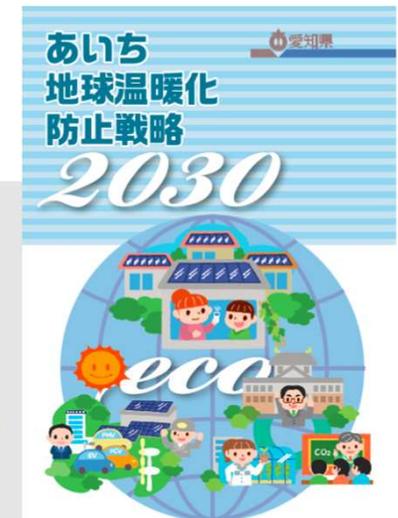
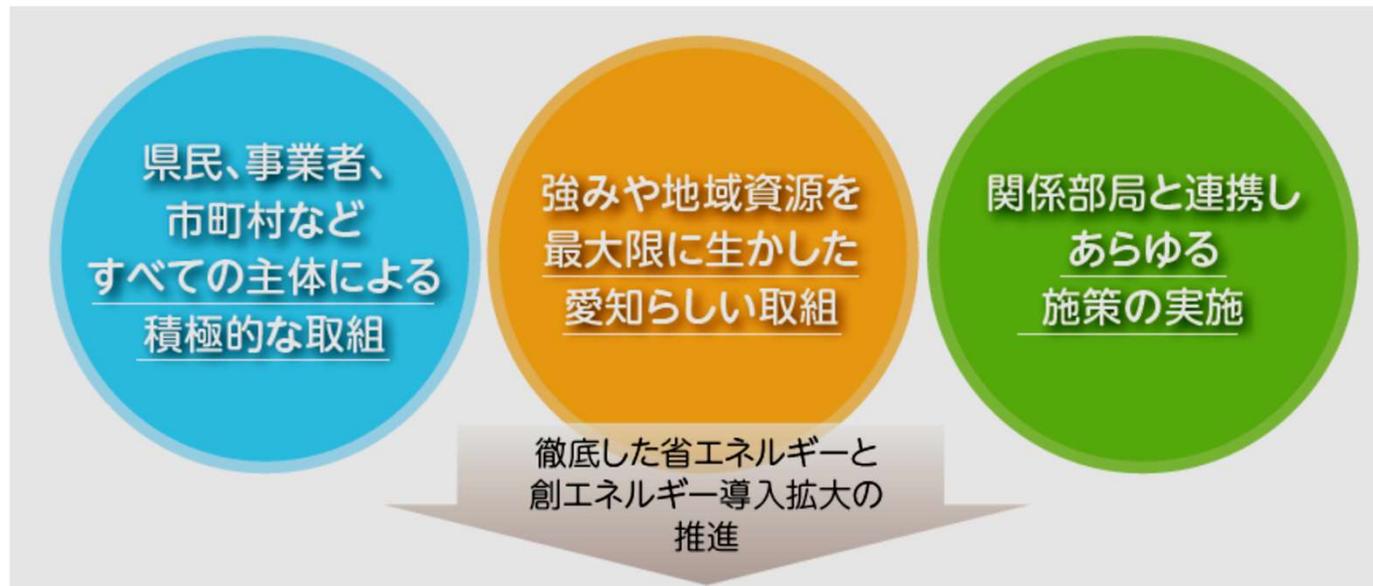
総排出量の内訳



- 愛知県は全国と比較して、産業部門の占める割合が高い。
- 産業部門・業務部門で全体の約6割を占める。
- 愛知県の温室効果ガスはCO₂排出量が94.5%を占める。

あいち地球温暖化防止戦略2030(1)

- 「パリ協定」採択・国「地球温暖化対策計画」など社会情勢等の変化を踏まえ、2018年2月に策定
- 2030年度までの削減目標や施策の方向性等について整理



2030年度の温室効果ガス総排出量を2013年度比で26%削減

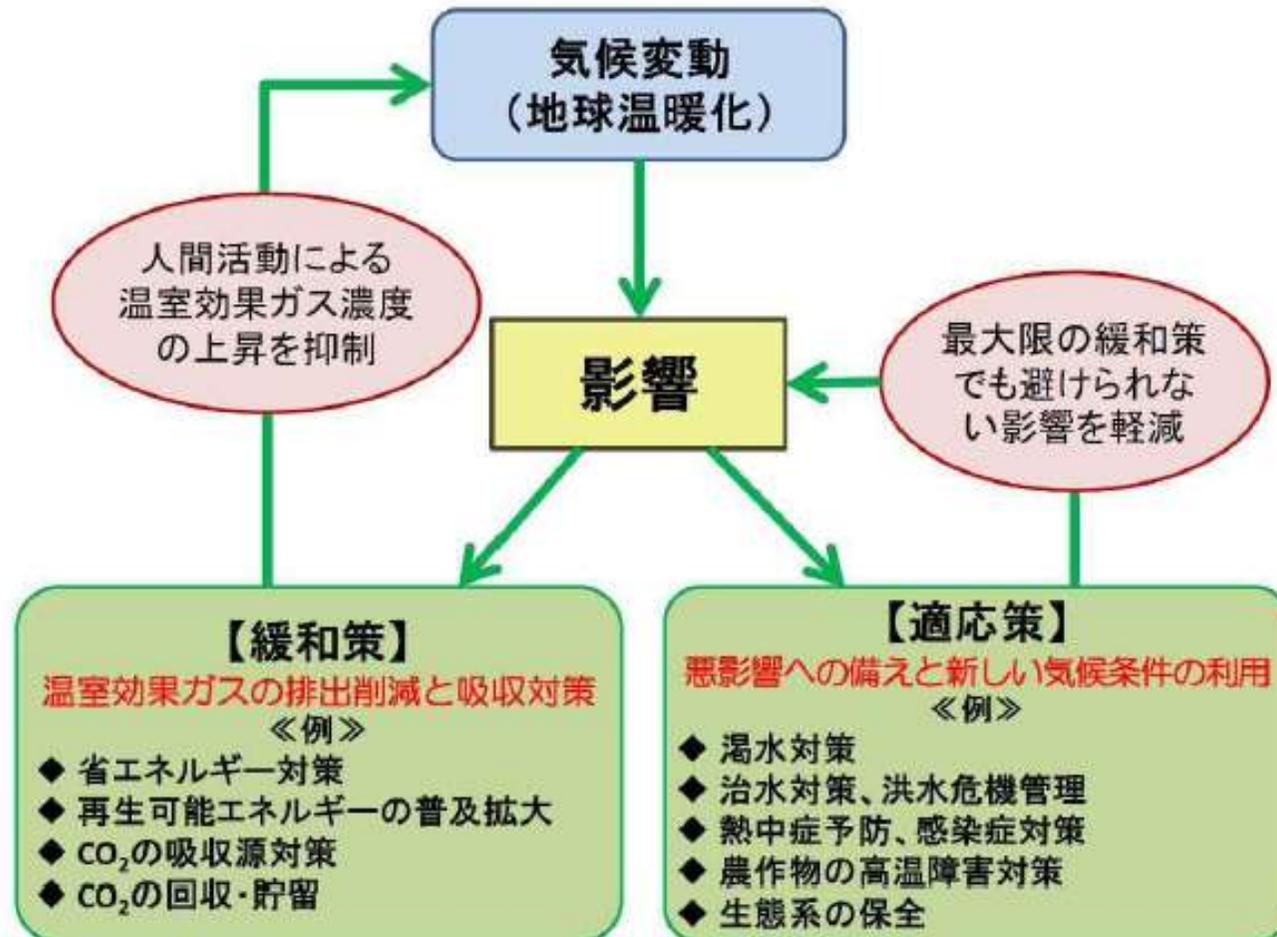
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/ontai2030.html>

あいち地球温暖化防止戦略2030(2)

○ あいち地球温暖化防止戦略が取り扱う範囲

「緩和策」: 温室効果ガスの排出を低減

「適応策」: 現在及び将来予測される気候変動の影響に対処

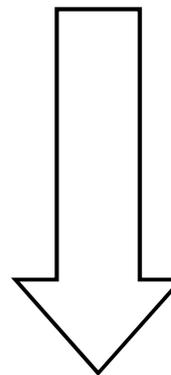


カーボンニュートラルの実現に向けた新たな取組(1)

○「あいち地球温暖化防止戦略2030」を策定(2018年2月)

目標:温室効果ガス排出量を2030年度に2013年度比26%削減

取組:「暮らし」「事業活動」「自動車」「再生可能エネルギー」等の分野ごとに各種取組を実施



○ カーボンニュートラルをめざす世界的な潮流

○ 国の削減目標の引き上げ

(2030年度:26%削減→46%削減)

○ 地球温暖化対策の推進に関する法律の改正

(地域における再エネ活用の加速を促進) など

「あいち地球温暖化防止戦略2030」の取組の加速が必要



・ あいち地球温暖化防止戦略2030の改定

・ カーボンニュートラルの実現に向けた新たな取組を追求

カーボンニュートラルの実現に向けた新たな取組(2)

「あいち地球温暖化防止戦略2030」に基づく県の取組に加えて、カーボンニュートラルの実現に向けた新たな取組を検討し、**本県の温室効果ガス排出量の削減に資する具体的なプロジェクトの創出を目指す。**

○ 各分野の学識経験者で構成する「**あいちカーボンニュートラル戦略会議**」の設置

【学識経験者】

南山大学 副学長・教授 青木清[座長](県環境審議会会長)

一橋大学 名誉教授 山内弘隆(総括)

名城大学 教授 吉永美香(暮らし)

名古屋大学 准教授 小林敬幸(事業活動)

名古屋大学 教授 森川高行(モビリティ)

愛知工業大学 教授 雪田和人(エネルギー)

名古屋大学 教授 山本一清(森づくり・木づかい)

○ カーボンニュートラルの実現に向けた動きを加速するため、幅広い**事業・企画アイデアの募集**

カーボンニュートラルの実現に向けた取組(3)

あいちカーボンニュートラル戦略会議の設置

- 各分野の学識経験者で構成される「あいちカーボンニュートラル戦略会議」を設置
- 会議の下に、「エネルギー」や「モビリティ」、「森づくり・木づかい」などの脱炭素関連分野の取組を検討する分科会を配置

あいちカーボンニュートラル戦略会議のイメージ



※分科会は、学識経験者と愛知県庁関係課室の職員で構成

カーボンニュートラルの実現に向けた取組(4)

カーボンニュートラルの実現に向けた事業・企画アイデアの募集

- 本県のカーボンニュートラルの実現に向けた動きを加速するため、幅広い**事業・企画アイデア**を募集

【募集概要】

対象とするアイデア	カーボンニュートラルの実現に資する具体的なプロジェクト案
応募対象	企業・団体
募集開始	2021年6月9日(水)～
提出先	愛知県環境局地球温暖化対策課

詳細は本県のwebページを参照

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/carbonneutralidea.html>)

カーボンニュートラルの実現に向けた取組(5)

プロジェクトごとに研究会を立ち上げ事業化を促進

- 「あいちカーボンニュートラル戦略会議」において、提案されたアイデアについて意見を聞き、事業化すべきプロジェクトを選定
- 個別アイデアごとに研究会を立ち上げ、プロジェクトの事業化を支援

⇒ **民間の優れたアイデアを具体化し、実践することにより、
カーボンニュートラルの実現を目指す**



第1弾

矢作川流域をモデルケースとして、“水循環”をキーワードに再エネ等の導入による国土強靱化をはじめ、森林保全・治水・水道からエネルギーまでを含め、官民連携で総合的かつ分野横断的にカーボンニュートラルの実現を目指す「矢作川カーボンニュートラルプロジェクト」に着手(7月の戦略会議で選定)

ありがとうございました。



あいち COOL CHOICE[※] 統一ロゴ

※ 県民の皆様に温暖化対策に資するあらゆる「COOL CHOICE（賢い選択）」を呼びかける県民運動